

2023年3月2日

サントリー食品インターナショナル株式会社

トミー・リー・ジョーンズ扮する宇宙人ジョーンズの地球調査シリーズ 第83弾

宇宙人ジョーンズの新たな同僚の存在が発覚！ 平手 友梨奈さんが“宇宙人ヒラテ”役で初登場

観光客誘致をもくろむ町役場の課長・役所広司さんに
ジョーンズの思わぬミスが意外な“ひらめき”をもたらす！？

新TV-CM「町おこし」篇 3月3日(金)から全国オンエア開始

サントリー食品インターナショナル(株)は、ハリウッド俳優トミー・リー・ジョーンズ扮する宇宙人ジョーンズで好評をいただいている、サントリーコーヒー「クラフトボス」TV-CM「地球調査シリーズ」の最新作として、役所 広司さん、平手友梨奈さんが出演する「町おこし」篇(30秒)を、3月3日(金)から全国でオンエアします。

■TV-CMについて

とある惑星からやってきた宇宙人ジョーンズが、大物ハリウッド俳優トミー・リー・ジョーンズそっくりの地球人になりすまし、さまざまな職業を転々としながら、未知なる惑星・地球を調査する「宇宙人ジョーンズの地球調査シリーズ」。「ボスと外へ！」というコンセプトで描く最新作では、町役場の観光課を舞台に、観光客誘致に頭を悩ませる課長役の役所広司さんと、どこか謎めいた雰囲気を持つ部下役の平手 友梨奈さんが登場。町おこしのヒントを求めて、「クラフトボス」片手に出かけた町はずれの休耕地で、UFOらしき物体と遭遇したことから浮かんだ役所さんの“ひらめき”をきっかけに、閑散としていた町が大いに活気づくストーリーを通じて、外出のお供として、働く人の“気持ちの換気”に連れ添い、開放感を後押しする「クラフトボス」のメッセージを訴求していきます。

観光課の職員になりすました“宇宙人ヒラテ”のミステリアスなキャラクターや、地球調査の同僚ジョーンズとの意外な関係性がうかがえるコミカルな掛け合い、役所さんが思いついたユニークな町おこしの方法、さらにはシリーズ17年目にして初めて登場するUFOとジョーンズの操縦シーンなど、見どころ満載の新CMにご注目ください。

■TV-CMストーリー

「町おこし」篇(30秒)

とある町役場の観光課にて。課長の役所さんが企画書を眺めながら「こんなアイデアじゃ観光客なんて来ないよなあ…」と嘆いていると、部下の平手さんが「町、歩いてみます？」と提案。その言葉に同意し、「クラフトボス」を持って町に視察へ出かけます。

人通りの少ない商店街を気持ちよさそうに歩きながら「クラフトボス」を空にかざし、「あ、コレ、イラスト入ってますよ」と役所さんに話しかける平手さん。すると、役所さんが「あ、なんだ？あれ？」と、何かを発見します。視線の先の休耕地には、何と銀色の円盤がオブジェのように直立していて、うっすら煙が上がるその物体を、いまいましように蹴っているジョーンズの姿が。「あ、アートじゃないですか？」となぜか慌てている平手さんの声を背に、役所さんはどンドン謎の物体に近づいていき、「UFOみたいだ、アチッ」と危うくやけどしそうになりながらも、興味深そうに観察し始めます。

その姿を横目に、迷惑そうなジョーンズ。ふと視線を感じて振り返ると、平手さんが腕を組んで仁王立ちしていて、ジョーンズを睨みながら「どういうこと？」と詰問します。あまりの剣幕に、ジョーンズが顔を背けながら「操縦ミスです」と答えと、「クラフトボス」を飲んだ瞬間、「ひらめいた！」と何やら町おこしのアイデアを思いついた役所さんの声が聞こえてきます。

後日、UFOの町として再生した街には、UFOや宇宙人感を全面に押し出した店名や看板がずらり。大勢の観光客でにぎわう商店街の一角で、役所さんがパンフレットを配りながら「UFOの町へようこそ！」と声を張り上げ、急ごしらえの宇宙UFO博物館や宇宙人フェス仮装大会などの施設やイベントもすっかり大盛況の様子です。そんな中、上空に謎の光点を見つけて「ホンモノキター」と指差し、大騒ぎする観光客たち。画面が上空の光点に切り替わると、UFOに座って賑わう町を眺めていた、平手さんならぬ“宇宙人ヒラテ”が「活動しにくくなったわ…」とボヤいています。それに対して、操縦席から「スママセン」と謝るも、「クラフトボス」を飲みながら、まんざらでもなさそうな表情のジョーンズ。「この惑星で、宇宙人ヒラテに叱られるのは、うれしい」と心の中でつぶやきます。

■撮影エピソード

◇役所さんが撮影準備中にひらめいたユニークなアイデアを本編に採用！

役所さんが墜落したUFOに近づいて、興味深そうに観察するシーン。ここでは、役所さんが監督に「UFOに触った時、『アチッ』で言わなくていいですか？コンテを見たら煙がシューッと出てたので」と、自らの演出プランを提案する場面がありました。「あ、それはいいアイデアですね」と同意した監督の前で、役所さんは大声を上げたり、大げさなぐらい熱そうな仕草を見せたりなど、さまざまなパターンの演技を披露。OKが出た後、「監督がどれを選ぶのか楽しみだなあ」「もしかして、カットになるかも(笑)」と話していた役所さんですが、墜落直後の臨場感を演出するコミカルなセリフとして、本編に採用されました。

◇宇宙人と人間のキャラを瞬時に切り替える変幻自在のお芝居で現場を魅了

「地球調査シリーズ」初出演にして、観光課の職員になりすました地球調査中の“宇宙人ヒラテ”を演じた平手さん。ある意味一人二役の難しい役柄だけに、撮影前はやや緊張の面持ちを浮かべていました。それでも、いざカメラが回り始めると、瞬時におだやかな顔つきに変わり、お芝居に集中。初共演ながら「隣にいて、とても優しいオーラを感じていました」という上司役・役所さんの好リードも相まって、OKテイクを連発していました。一方、宇宙人ジョーンズと対峙するシーンでは、操縦ミスをやらかした同僚を腕組みしながら睨みつけるこわもてキャラに一変。あの宇宙人ジョーンズもまともに目を合わせられないほど、堂々たる存在感を放ち、現場を大いに盛り上げていました。

◇世界的なUFO事件を彷彿とさせるストーリーにジョーンズさんも興味津々

撮影に当たり、監督から今回のCMについて説明を受けたジョーンズさん。ストーリーを聞いたとたん、「ニューメキシコ州のロズウェル事件※みたいだね(笑)」と、かの有名なUFOのニュースと重ね合わせ、楽しそうに微笑んでいました。大地に突き刺さったUFOに蹴りを入れるシーンでは、「うまくできるかな～？」と心配そうな表情でカメラ前に立ったジョーンズさんですが、いざ本番がスタートすると、まるでエンストした車に怒りをぶつけているかのようなお芝居で現場を釘付けに。カットが掛かると、スタッフの皆さんから笑い声が聞こえてきて、監督も「面白い！」と絶賛の声を上げていました。

※1947年、米・ニューメキシコ州の町・ロズウェルで墜落したUFOが、米軍によって回収された事件。このニュースをきっかけに、片田舎の町が一躍世界的なUFOの聖地となった。

■出演者プロフィール

◇トミー・リー・ジョーンズ <TOMMY LEE JONES>

1946年9月15日生まれ、米国・テキサス州出身

◇役所 広司(やくしよ こうじ)

1956年1月1日生まれ、長崎県出身

◇平手 友梨奈(ひらて ゆりな)

2001年6月25日生まれ

平手友梨奈 Weverse コミュニティ : <https://weverse.io/yurinahirate/feed>

平手友梨奈オフィシャルHP : <https://www.hirateyurina-official.jp/>

■TV-CM概要

タイトル	:「町おこし」篇(30秒)
放映開始日	:2023年3月3日(金)
放送地域	:全国
使用楽曲	:『UFO』(作詞:阿久 悠 作曲:都倉 俊一)
CM本篇URL	: https://www.youtube.com/watch?v=1MWDahaBtzk

■「クラフトボス」について



2017年に発売した「クラフトボス」はすっきりとした味わいとスタイリッシュなボトルデザインで、“現代の働く人を快適にする新しい相棒”として、世代・職種を超えて幅広いお客様にご愛飲いただき、2年連続で4,000万ケース※¹を超える結果となりました。

「クラフトボス」コーヒーシリーズは独自の“満足感がありながらも、すっきりと飲みやすい味わい”が大変ご好評をいただいています。今回、オフィスや自宅でのデスクワークなどの屋内シーンに加え、運転中や外出時のお供といった外での飲用シーンも増えていることから、「ボスと外へ！」をテーマに、中味も“注ぎたてクリアな味わい”を目指してさらに進化※²してリニューアル発売します。

パッケージでは、いろいろな場所で「クラフトボス」を楽しんでいただきたいという思いを込めて、ラベルには飲み終わると出てくるボスおじさんのイラストが隠されています。全9種のアクティブなボスおじさんのデザインをお楽しみください。

※¹ 当社販売数量

※² 微糖は好評につき中味変更はありません。

以 上